１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：　横浜労災病院
病院施設番号：　０３０２４８

区　分	内科	救急部門	外科	麻酔科	小児科	産婦人科	又は 産科	又は 婦人科	精神科	その他の研修を行う診療科 心療内科	乳腺外科	形成外科	眼科	耳鼻咽喉科
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	5,827	619 (17,991)	5,488	－	1,444	1,328 (625)	( )		－	5	219	165	610	511
年間新外来患者数	6,389	5,186	4,436	－	5,421	1,395			－	144	380	580	673	1,057
１日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	595.3 (242)	31.3 (365)	251.4 (242)	－ (　)	71.6 (242)	78.1 (242)	( )	( )	－ (　)	54.6 (242)	40.7 (242)	23.8 (242)	36.2 (242)	39.1 (242)
平 均 在 院 日 数	11.4	1.0	11.4	－	7.6	6.8			－	10.5	7.9	7.9	2.0	9.0
常 勤 医 師 数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	73 (32)	19 (9)	50 (23)	20 (9)	18 (9)	9 (3)	()	()	1 (1)	5 (0)	3 (1)	4 (2)	5 (2)	5 (1)

※「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※　基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：	横浜労災病院
病院施設番号：	０３０２４８

区　　分	その他の研修を行う診療科													合計
	皮膚科	リハ科	放射線科	病理診断科										
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	49	－	－	－										16,265
年間新外来患者数	404	－	400	－										26,465
１日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	35.5 (242)	254.4 (242)	41.8 (242)	－										－
平 均 在 院 日 数	11.2	－	－	－										－
常 勤 医 師 数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	4 (1)	2 (1)	8 (4)	2 (2)										228 (100)

※「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※　基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和５年度分）

臨床研修病院の名称：　横浜労災病院

病院施設番号：０３０２４８

基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
横浜労災病院	内科	15	13	13	12	9	11	11	12	11	11	12	11	11
	外科	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	2	2
	小児科	2	2	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2
	産婦人科	2	2	1	1	2	2	1	2	1	1	1	2	1
	救急	2	2	2	2	3	3	2	2	3	2	3	2	2
	麻酔科		1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1
	精神科			2	1	2	2	2	2	2	2			
	地域医療			2	2	2	1	2	2	2	2			
横浜市立大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科	1	1								1			
	小児科				1							1		
	産婦人科			1				1						
	救急			1							1			
	麻酔科								1			1		
東京大学医学部附属病院	内科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科	1	1			1		1			1			
	小児科													
	産婦人科													
	救急				1				1					

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和５年度分）

臨床研修病院の名称：　横浜労災病院

病院施設番号：０３０２４８

基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
千葉大学医学部附属病院	内科				1	1	1		1		1	1		
	外科		1											
	小児科													
	産婦人科													
	救急									1				
	麻酔科							1						
東北労災病院	産婦人科			1					1					
青森労災病院	内科								1	1	1	1		
熊本労災病院	救急	1	1											
合　　計	内科	16	14	15	15	12	14	13	16	14	15	17	14	12
	外科	6	7	4	4	5	3	4	3	3	3	3	2	2
	小児科	2	2	1	2	1	2	2	2	2	2	3	2	2
	産婦人科	2	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	2	1
	救急	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	2
	麻酔科		1	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1
	精神科			2	1	2	2	2	2	2	2			
	地域医療			2	2	2	1	2	2	2	2			

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和６年度分）

臨床研修病院の名称：　横浜労災病院

病院施設番号：０３０２４８

基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
横浜労災病院	内科	15	13	13	12	9	11	11	12	11	11	12	11	11
	外科	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	2	2
	小児科	2	2	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2
	産婦人科	2	2	1	1	2	2	1	2	1	1	1	2	1
	救急	2	2	2	2	3	3	2	2	3	2	3	2	2
	麻酔科		1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1
	精神科			2	1	2	2	2	2	2	2			
	地域医療			2	2	2	1	2	2	2	2			
横浜市立大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科	1	1								1			
	小児科				1							1		
	産婦人科			1				1						
	救急			1							1			
	麻酔科								1			1		
東京大学医学部附属病院	内科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科	1	1			1		1			1			
	小児科													
	産婦人科													
	救急				1				1					

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和６年度分）

臨床研修病院の名称：　横浜労災病院

病院施設番号：０３０２４８

基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
千葉大学医学部附属病院	内科				1	1	1		1		1	1		
	外科		1											
	小児科													
	産婦人科													
	救急									1				
	麻酔科							1						
東北労災病院	産婦人科			1					1					
青森労災病院	内科								1	1	1	1		
熊本労災病院	救急	1	1											
合　　計	内科	16	14	15	15	12	14	13	16	14	15	17	14	12
	外科	6	7	4	4	5	3	4	3	3	3	3	2	2
	小児科	2	2	1	2	1	2	2	2	2	2	3	2	2
	産婦人科	2	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	2	1
	救急	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	2
	麻酔科		1	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1
	精神科			2	1	2	2	2	2	2	2			
	地域医療			2	2	2	1	2	2	2	2			

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。